



守りたい。 だから、風しん予防。

福岡県で風しん患者の報告が続いています。

- ・風しんは、風しんウイルスによって引き起こされる急性の感染症です。
- ・感染しても無症状の人もいますが、発症する場合には2～3週間の潜伏期間の後、発熱、発疹、リンパ節の腫れといった症状があらわれます。

風しんは、先天性風しん症候群の原因になります。

- ・妊娠初期の女性が感染すると、出生児が先天性風しん症候群(耳が聞こえにくい、目が見えにくい、生まれつき心臓に病気があるなど)を発症する可能性があります。
- ・先天性風しん症候群の発生を防ぐためには、妊婦の周りの方が風しんにかからないことが重要です。

抗体があれば、恐れることはありません。

- ・風しんは、身体に十分な抗体(ウイルスを撃退するしくみ)があれば、感染を防ぐことができます。
- ・福岡県では、風しんの抗体があるかどうかを調べる検査を無料で実施しています。



風しん抗体検査の情報は
裏面をご覧ください。

風しん抗体検査 (無料) について



風しんに対する十分な免疫があるかどうかは、抗体検査で確認することができます。県では、県内の契約医療機関において、風しん抗体検査を無料で実施しています。

◆対象者

福岡県内（福岡市、北九州市及び久留米市を除く）に住民票がある方で、

1. 妊娠希望者（妊婦は除く）

2. 妊娠希望者及び妊婦の

・配偶者（パートナーを含む）

・同居者（生活空間を同一にする頻度が高い家族など）

〔妊娠希望者及び妊婦が、抗体検査で風しんの感染予防に十分な免疫を保有していることが判明している場合は対象外。〕

詳細は、**福岡県 風しん抗体検査** で検索してください。

※抗体検査の結果、風しんに対する免疫が十分でなかった方には、予防接種を受けることをおすすめしています。

費用の補助を受けられる場合がありますので、詳しくは、お住まいの市町村にお尋ねください。

問い合わせ：福岡県保健医療介護部がん感染症疾病対策課
電話番号：092-643-3597
ファクス：092-643-3331

